CASBEE® とっとり　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築（簡易版）2008年版　使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要

建物名称	双葉運輸米子物流センター	階数	地上2F
建設地	鳥取県米子市流通町430-1	構造	S造
用途地域	準工業地域、米子市流通業務地区	平均居住人員	XX 人
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年12月　予定	評価の実施日	2012年7月4日
敷地面積	10,140 ㎡	作成者	石田博之
建築面積	6,085 ㎡	確認日	
延床面積	5,651 ㎡	確認者	○○○

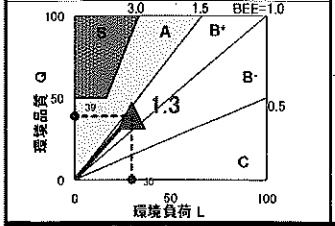
1-2 外観

外観パース等

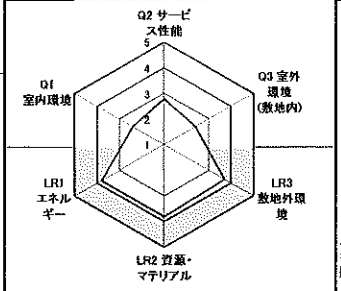
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =1.3 ★★★☆☆

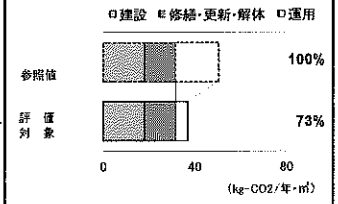
S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



2-2 大項目の評価(レーダーチャート)



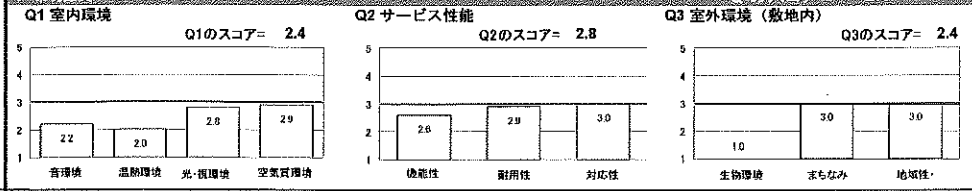
2-3 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)



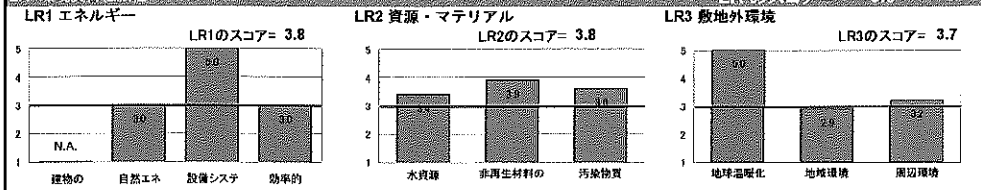
このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Qのスコア= 2.5



LR 建築物の環境負荷低減性　　LRのスコア= 3.8



3 設計上の配慮事項

総合
・建設地は流通地区に立地するため、特に交通負荷対策に配慮し、周辺の環境に調和した建物としている。

その他
・建物の色彩は周辺の建物と調和したものとしている。

Q1 室内環境
内装材は全て規制対象外（F☆☆☆☆）の材料を使用し室気質環境に配慮している。

Q2 サービス性能
・事務所は9.8㎡/人、天井高2.8mとし高い機能性を確保している。
・空調・給排水管は耐久性の高い材料を使用し耐用性・耐久性の向上に努めている。

Q3 室外環境（敷地内）
・敷地内の空地を確保し、周囲をフェンスとして防犯対策に配慮している。
・外装仕上は周辺建物との調和をはかり、まちなみ・景観に配慮している。

LR1 エネルギー
・高性能の断熱材と高効率の機器を採用している。

LR2 資源・マテリアル
・節水型の機器を使用し節水対策を行っている。
・リサイクル材の使用とユニット部材の採用を行っている。

LR3 敷地外環境
・十分な駐車場と広い出入口を確保している。
・光害の抑制と広告物の光害対策に努めている。

4 重点項目

重点項目	得点	取組み度
県産材利用の推進	点 ／ 10点	
鳥取県認定グリーン商品利用の推進	15点 ／ 25点	
自然エネルギー変換利用の推進	点 ／ 25点	
敷地内緑化の推進	点 ／ 25点	
合計	15点 ／ 85点	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Building Environmental Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される